

2025年6月期 第2四半期（中間期） 決算説明資料

2025年2月12日

笹徳印刷株式会社

（証券コード：3958）



笹徳印刷株式会社
SASATOKU PRINTING CO.,LTD.

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要
- IV. 2025年6月期 通期業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

- 商号 : 笹徳印刷株式会社
- 創業 : 明治23年8月
- 設立 : 昭和25年7月
- 代表者 : 代表取締役会長 杉山 卓繫
代表取締役社長 杉山 昌樹
- 資本金 : 3億925万円
- 証券コード : 3958
- 上場取引所 : 東証スタンダード市場、名証メイン市場
- 売上高 : 129億円 (連結)
118億円 (単体)
※2024年6月期
- 従業員数 : 418名 (連結)
314名 (単体)
- 決算月 : 6月末



笹徳印刷本社

- 連結子会社 : 3社
株式会社サンライト
世徳印刷科技（無錫）有限公司
PT.SASATOKU INDONESIA

国内拠点・海外拠点・関連会社

国内拠点



① 本社 愛知県豊明市



② 東京支社 東京都新宿区



③ 横浜支社 横浜市西区



④ 関西営業所 大阪市淀川区

⑤ 関東甲信越事務所 埼玉県本庄市

国内工場



⑥ 本社 パッケージ工場



⑦ 本社商印工場



⑧ 本社グラビア工場



⑨ 軟包装工場 愛知県一宮市

海外拠点 (関連会社)



⑩ 世徳印刷科技(無錫)有限公司 江蘇省無錫市



⑪ PT.SASATOKU INDONESIA Jakarta



関連会社

〈企画・デザイン〉
株式会社サンライト



⑬ 本社 愛知県豊明市

⑭ 東京 東京都新宿区

⑮ 横浜 横浜市西区

I. 会社概要

II. 事業内容

III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要

IV. 2025年6月期 通期業績見通し

V. 株主還元

VI. 参考資料

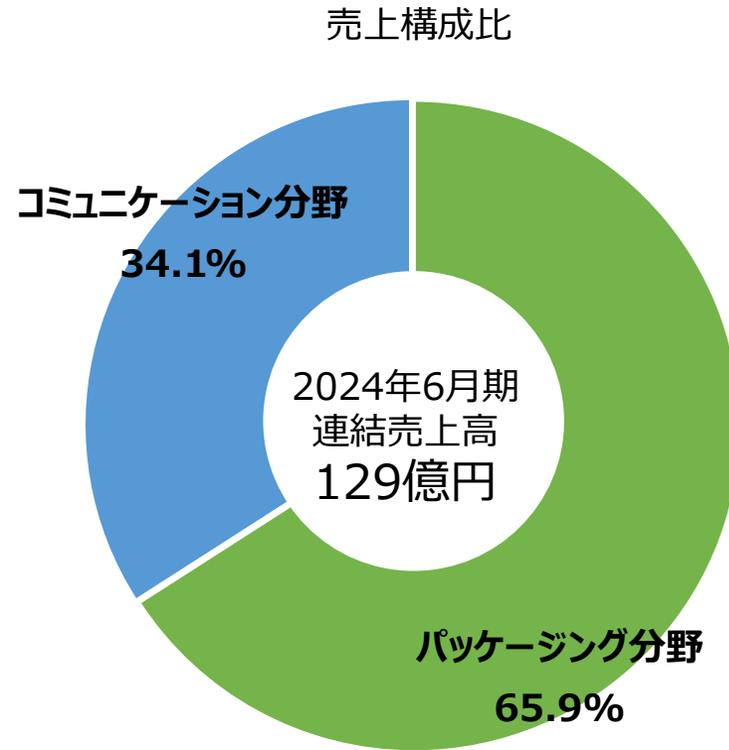
「パッケージング分野」、「コミュニケーション分野」、2つの分野を展開。

コミュニケーション分野

- ・商業印刷（カタログ、パンフレットなど）
- ・出版印刷（書籍、カレンダーなど）
- ・映像・Webサイトの企画制作
- ・イベントで使用する展示ブースの設計・設営など

↓

クロスメディア、デジタルメディアへの展開



パッケージング分野

紙器及び軟包装などの包装資材
パッケージの企画設計と生産が中心。
（生活雑貨、土産物、化粧品、
食品、菓子、医薬品などの
パッケージング）

↓

ハードからソフトへの展開による
高付加価値ビジネスの強化

二つの分野は相互に関わっており、二つの分野が融合し、
新たなソリューションビジネスを展開する

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要
- IV. 2025年6月期 通期業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要 連結業績ハイライト

SASATOKU

(百万円)

| | 2024年6月期 第2四半期（中間期）実績 (対売上比) | 2025年6月期 第2四半期（中間期）実績 (対売上比) | 前年同期比 |
|-----------------|------------------------------------|------------------------------------|--------|
| 売上高 | 6,599 | 6,407 | △2.9% |
| 営業利益 | 201 (3.1%) | 95 (1.5%) | △52.4% |
| 経常利益 | 215 (3.3%) | 224 (3.5%) | 4.0% |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 149 (2.3%) | 157 (2.5%) | 5.4% |

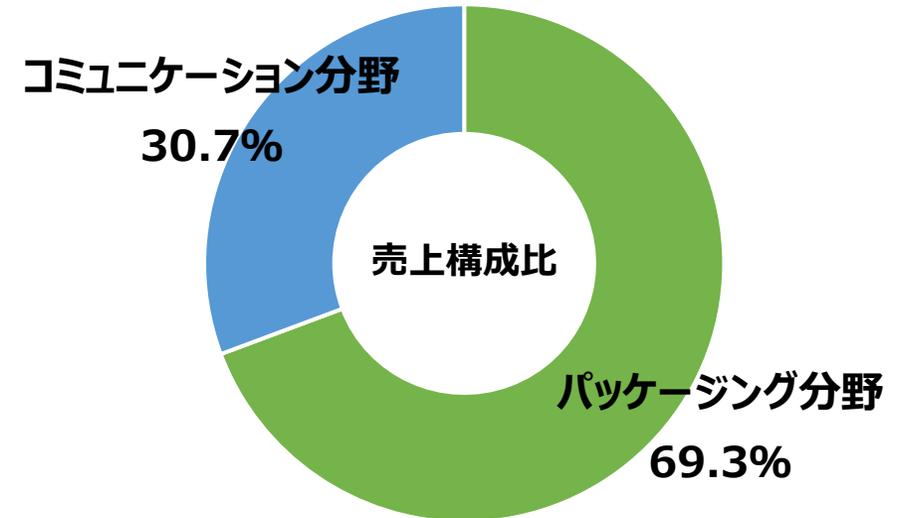
当第2四半期（2024年7月～12月）は、自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動が減少したことなどにより、売上高、営業利益は前年同期比で減少。

- ・売上高・・・菓子・食品業界を中心にパッケージ需要が堅調に推移したものの、自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動の低迷等により減少。
- ・営業利益・・・エネルギー価格、物流費、人件費の高騰を販売価格へ転嫁を図っているものの、一部の顧客で遅れが生じ利益を圧迫。
- ・経常利益・・・受取配当金の増加（11百万円）、為替差益（13百万円）、定期逡増保険の解約（32百万円）など営業外収益の増加が寄与し前年同期を上回った。

<分野別売上高>

(百万円)

| | 2025年6月期 第2四半期（中間期） 実績 |
|-------------|------------------------------|
| 売上高 | 6,407 |
| パッケージング分野 | 4,443 |
| コミュニケーション分野 | 1,963 |



パッケージング分野

国内では菓子・食品業界を中心に堅調な需要が継続するとともに新規顧客への受注活動による下支えもあり、売上高構成比は前年同期比で上昇。

コミュニケーション分野

情報媒体のデジタル化によりカタログやパンフレット類が低調な推移になったことと、自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動の停滞により売上高が減少。

※2025年6月期 第2四半期（中間期）の実績推移

SASATOKU

(百万円)

| | 前期（第1・2四半期） | | 当期（第1・2四半期） | | |
|------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------|
| | 2024年6月期 第1四半期 (7月～9月) | 2024年6月期 第2四半期 (10月～12月) | 2025年6月期 第1四半期 (7月～9月) | 2025年6月期 第2四半期 (10月～12月) | |
| 売上高 | 2,937 | 3,662 | 2,860 | 3,547 | △3.1% |
| パッケージング分野 | 2,023 | 2,251 | 2,122 | 2,321 | +3.1% |
| コミュニケーション分野 | 913 | 1,411 | 737 | 1,226 | △13.1% |
| 営業利益 | 24 | 177 | △29 | 125 | △29.0% |
| 経常利益 | △2 | 218 | △22 | 246 | +12.8% |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | △2 | 151 | △18 | 175 | +15.6% |

当社グループの繁忙期である第2四半期は、パッケージング分野を中心とした堅調な需要により、2025年第1四半期の落ち込みをカバーし、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は黒字化。

2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要 連結貸借対照表

SASATOKU

(百万円)

| | 2024年6月期 | 2025年6月期 第2四半期 (中間期) | 増減額 | 主な増減理由 |
|----------|-----------|----------------------------|------|---|
| 流動資産 | 6,191 | 6,317 | 126 | 受取手形・売掛金の増加 |
| 固定資産 | 9,222 | 9,048 | △174 | 建物・構築物の減少、機械装置・運搬具の減少、建設仮勘定の増加、投資有価証券の減少、保険積立金の減少 |
| 資産合計 | 15,414 | 15,366 | △47 | |
| 流動負債 | 4,447 | 4,762 | 315 | 支払手形・買掛金の増加、電子記録債務の増加 |
| 固定負債 | 1,501 | 1,311 | △190 | 取締役に対する退職慰労金制度廃止に伴う役員退職慰労引当金の減少、長期借入金の減少 |
| 負債合計 | 5,949 | 6,074 | 124 | |
| 純資産 | 9,465 | 9,292 | △172 | 利益剰余金の増加、自己株式の取得、その他有価証券評価差額金の減少 |
| 負債・純資産合計 | 15,414 | 15,366 | △47 | |
| 自己資本比率 | 61.4% | 60.5% | | |
| 1株当たり純資産 | 1,643円23銭 | — | | |

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要
- IV. 2025年6月期 通期業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

2025年6月期 通期連結業績予想

SASATOKU

(百万円)

| | 2024年6月期通 期実績 (対売上高比) | 前回予想 (8月9日発表) | | 2025年6月期第2 四半期 (中間 期) 実績 (対売上高比) | 増減率 (前回予想) | 今回予想 (2月12日発表) | |
|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--------------------|---|---------------|--------------------|---------------|
| | | 2025年6月期 第2四半期 (中間期) 予想 | 2025年6月期 通期業績予想 | | | 2025年6月期 通期業績予想 | 増減率 (前回予想) |
| 売上高 | 12,953 | 6,600 | 13,100 | 6,407 | △2.9% | 12,700 | △3.1% |
| 営業利益 | 378 (2.9%) | 180 (2.7%) | 390 (3.0%) | 95 (1.5%) | △46.7% | 200 (1.6%) | △48.7% |
| 経常利益 | 535 (4.1%) | 220 (3.3%) | 480 (3.7%) | 224 (3.5%) | 1.8% | 400 (3.1%) | △16.7% |
| 親会社株主に帰属す る当期 (中間期)純 利益 | 396 (3.1%) | 150 (2.3%) | 340 (2.6%) | 157 (2.5%) | 4.7% | 280 (2.2%) | △17.6% |

通期連結業績予想につきましては、「発想から発送までのワンストップソリューション」を推進するため、フルフィルメントサービス業務を関東エリアに拡大し、さらにエネルギー価格や諸資材価格、人件費の高騰に対しては、製品価格の適正化を引き続き進めるとともに、全社的な経費削減活動も展開しておりますが、当第2四半期(中間期)までの業績動向及び今後の見通し等を踏まえ、業績予想の下方修正を行いました。なお、経常利益は、受取配当金や資金の運用などにより営業外収益は増加を見込んでいる。

2025年6月期 通期連結業績予想

SASATOKU

(百万円)

| | 2024年6月期通 期実績 (対売上高比) | 前回予想 (8月9日発表) | | 2025年6月期第2 四半期 (中間 期) 実績 (対売上高比) | 増減率 (前回予想) | 今回予想 (2月12日発表) | |
|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--------------------|---|---------------|--------------------|---------------|
| | | 2025年6月期 第2四半期 (中間期) 予想 | 2025年6月期 通期業績予想 | | | 2025年6月期 通期業績予想 | 増減率 (前回予想) |
| 売上高 | 12,953 | 6,600 | 13,100 | 6,407 | △2.9% | 12,700 | △3.1% |
| 営業利益 | 378 (2.9%) | 180 (2.7%) | 390 (3.0%) | 95 (1.5%) | △46.7% | 200 (1.6%) | △48.7% |
| 経常利益 | 535 (4.1%) | 220 (3.3%) | 480 (3.7%) | 224 (3.5%) | 1.8% | 400 (3.1%) | △16.7% |
| 親会社株主に帰属す る当期 (中間期)純 利益 | 396 (3.1%) | 150 (2.3%) | 340 (2.6%) | 157 (2.5%) | 4.7% | 280 (2.2%) | △17.6% |

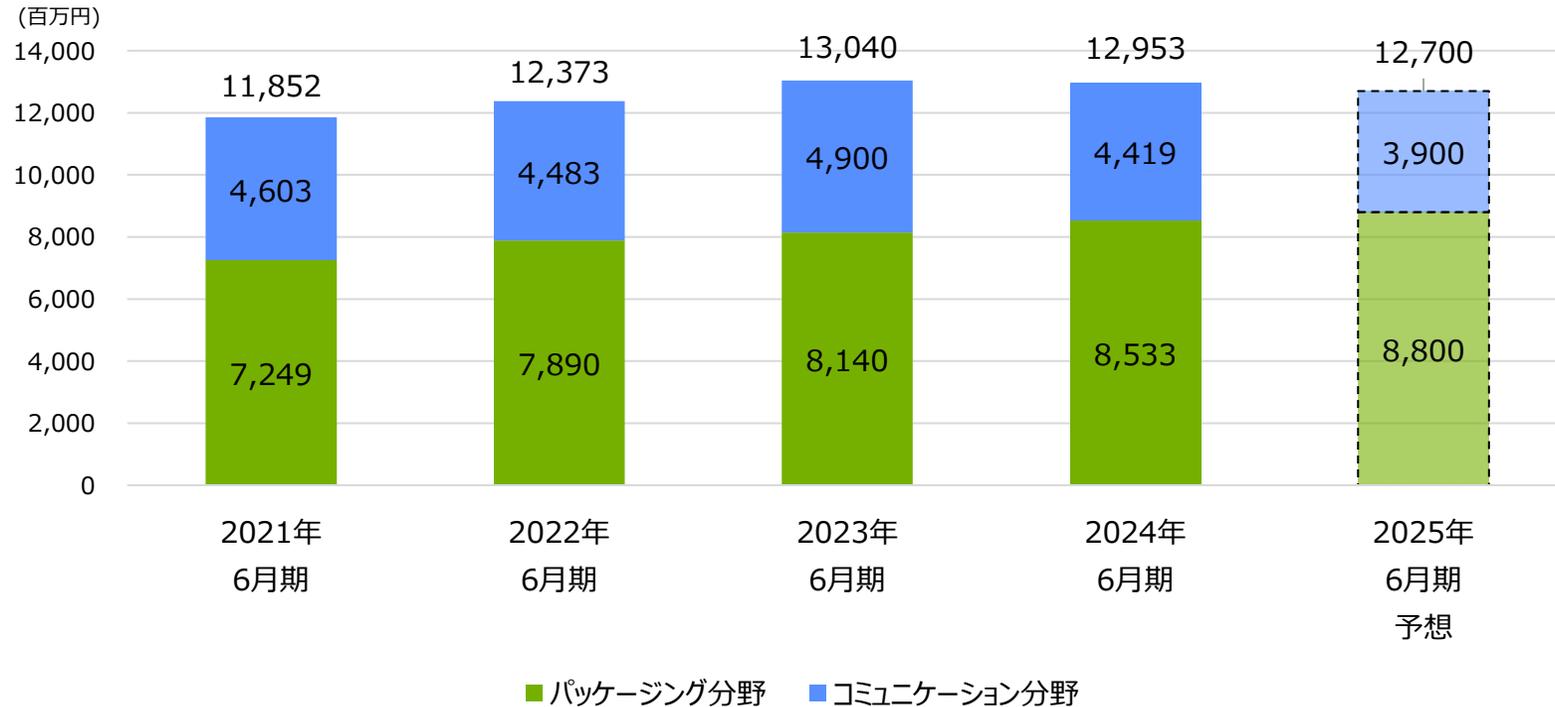
<営業利益>

エネルギー価格や人件費の高騰に対し、引き続き製品価格の適正化を進めるとともに、内製化率を高めることによるコスト削減と全社的な経費削減活動の展開を図り利益改善を進めていますが、第2四半期(中間期)の業績と今後の見通し等を踏まえ、業績を下方修正。

<経常利益>

営業利益の落ち込みに対し、受取配当金や資金の運用などにより営業外収益は増加を見込んでいる。

連結売上高（分野別）

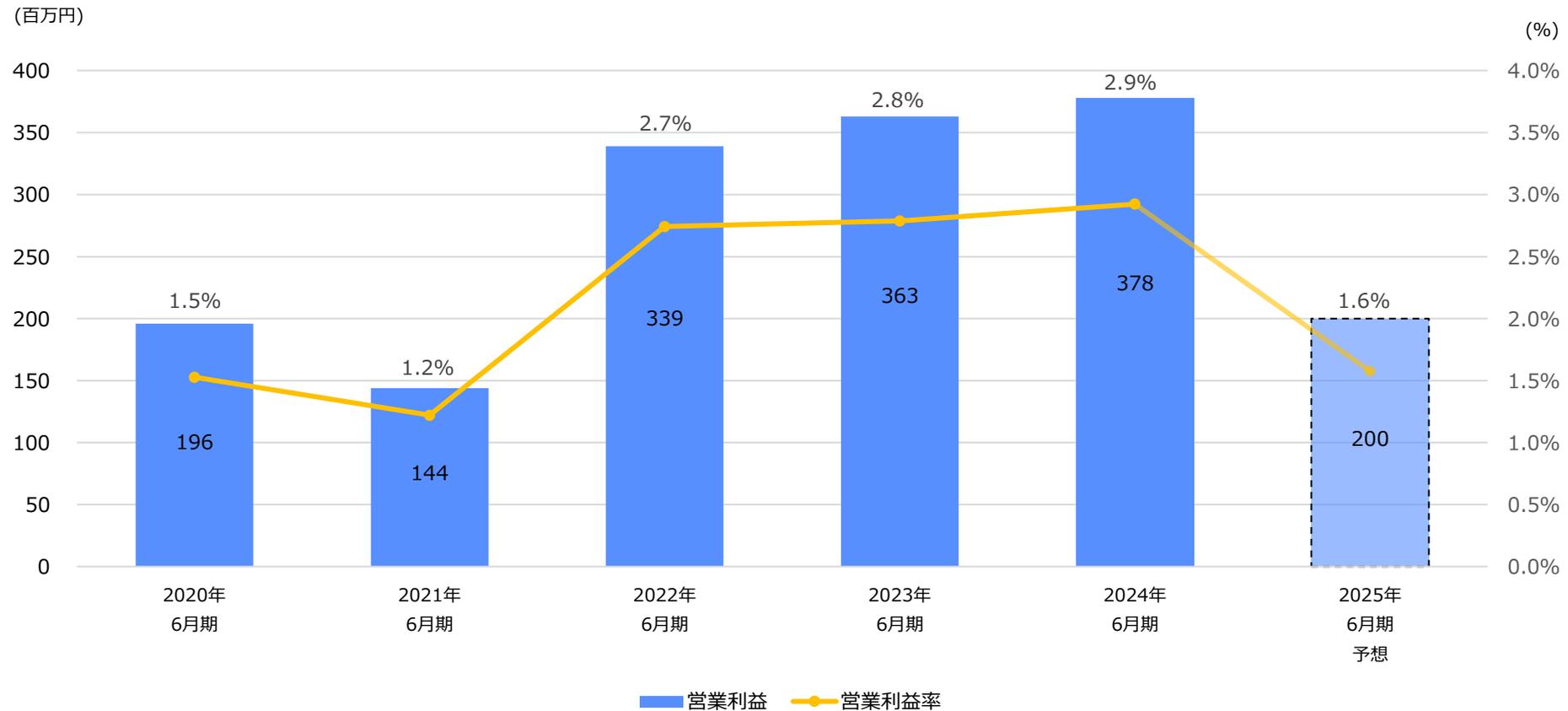


⇒ 自動車業界の新車販売延期に伴う販売促進活動の低迷

⇒ 経済活動の活発化に伴う消費活動の拡大に伴い、特に菓子・食品関係が堅調、また新規顧客への受注活動が売上高を下支え。

パッケージング分野では、持続可能な素材を採用した最適な環境未来パッケージの開発を通じて販路を拡大し、コミュニケーション分野では、印刷技術とデジタル技術を融合した新たなコンテンツやビジネスモデルの提供を通じて事業構造改革を進めております。

連結営業利益と営業利益率



営業利益は200百万円（営業利益率1.6%）を予想。

※2025年6月期通期業績見通し（業種別）

| 業種 | 主要業界 | 2025年6月期 第2四半期 前年同期比 | 今後の取り組み |
|-------|--------------------|--|---|
| モビリティ | 自動車・自動車 用品関連 |  | <ul style="list-style-type: none"> ・販売促進関連商品の企画提案の強化 ・デジタルコンテンツの取り込み強化 |
| ライフ | 化粧品、菓子・ 食品関連 |  | <ul style="list-style-type: none"> ・価格転嫁による収益性改善 ・関東エリアでのフルフィルメントサービスの拡大 ・包装資材をターゲットとした新規顧客の開拓 |
| カルチャー | 出版、大学、オ フィス用品関連 |  | <ul style="list-style-type: none"> ・価格転嫁による収益性改善 ・ペーパークラフトなどコンテンツ、イベント企画の拡販強化 |
| リビング | 生活雑貨、電機 業界関連 |  | <ul style="list-style-type: none"> ・価格転嫁による収益性改善 ・マニュアル、デジタルコンテンツ、イベント企画・運営など幅広い媒体の提案強化 ・物流効率化による集積性改善 |

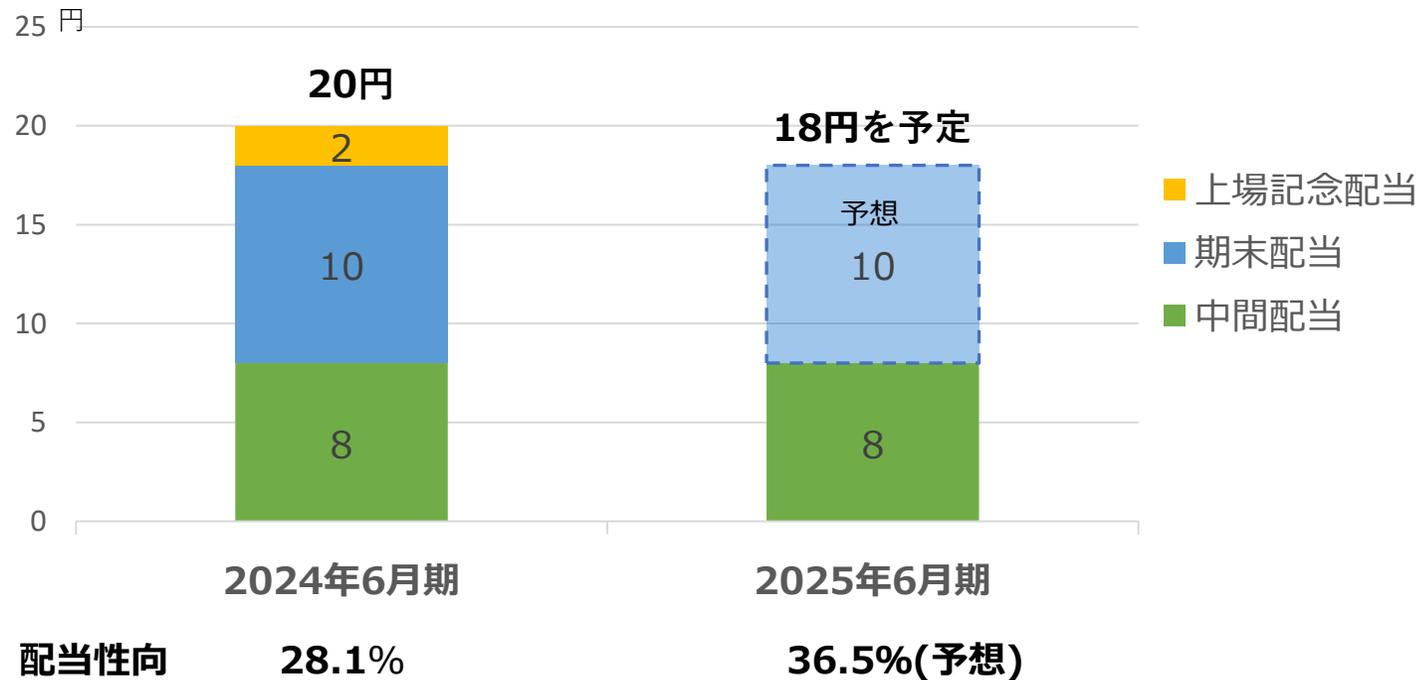
- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要
- IV. 2025年6月期 通期業績見通し
- V. 株主還元
- VI. 参考資料

基本方針

長期的な企業価値向上が株主の利益への貢献であるとの認識のもと、
成長投資と経営体質強化に必要な内部留保を確保しつつ、**安定的な配当を追求**

| 配当方針 | 配当性向 | 配当金（2025年6月期） |
|------|-------|---------------|
| 安定配当 | 30%程度 | 18円（中間配当8円） |

2025年6月期中間配当につきましては、2025年2月12日開催の取締役会において、中間配当8円、配当支払日3月5日で決議されております。



● 自己株式の取得を行う理由

当社の株価水準を勘案し、資本効率の向上と持続的な成長を図るとともに、今後の経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行及び株主の皆様への一層の利益還元を目的として、自己株式の取得を行います。

| | 取得終了 | 2025年2月12日決議 |
|------------|--|--|
| 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 | 当社普通株式 |
| 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）を含む市場買付 |
| 取得株式の総数 | 100,000株 （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.73%） | 200,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 3.53%） |
| 株式の取得価額の総額 | 56,410,900円 | 140,000,000円（上限） |
| 株式の取得期間 | 2024年9月2日～2024年12月13日 | 2025年2月13日～2026年2月12日まで |

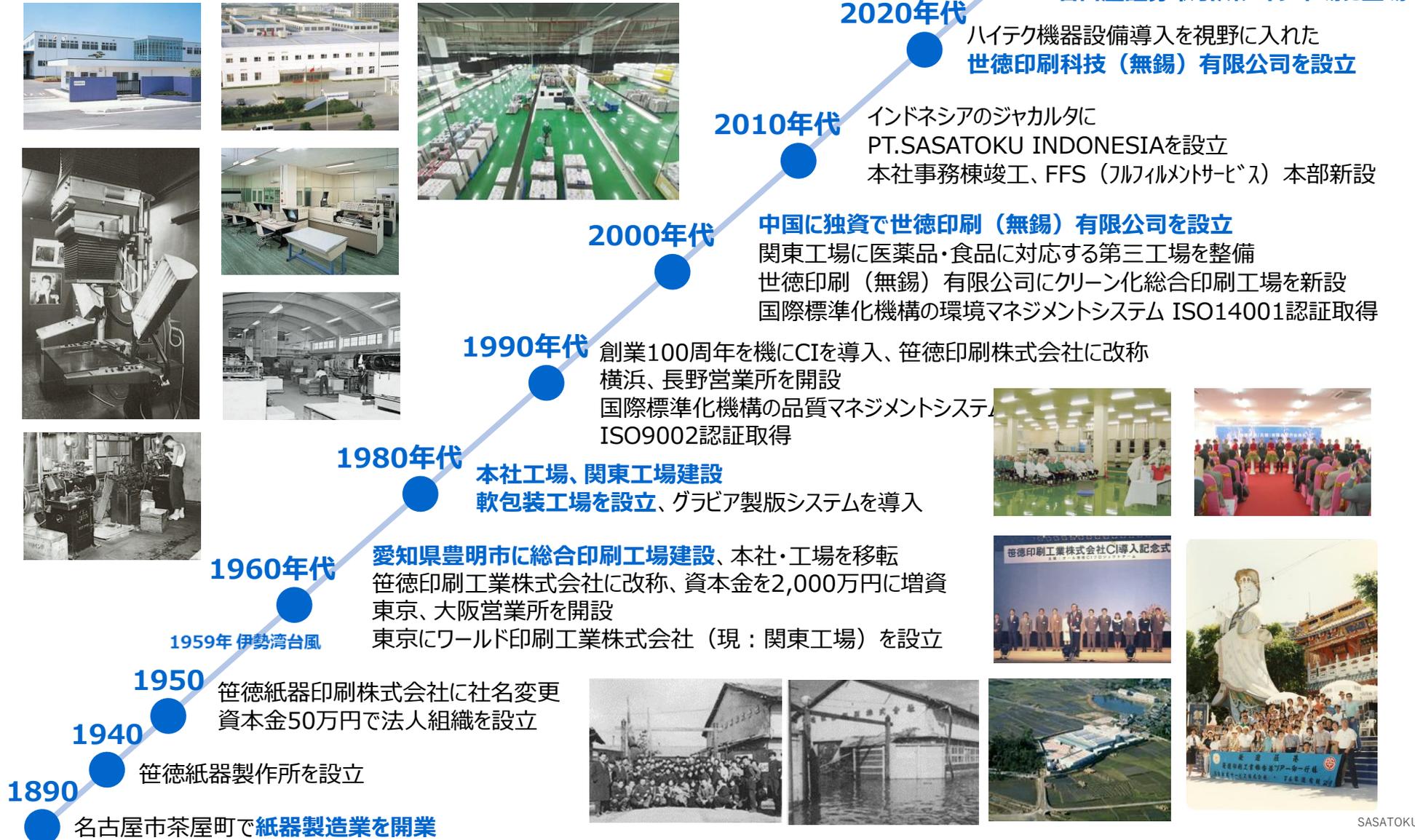
当社は資本コストについて、外部機関の意見も参考にしつつ、一定の前提をおいて、定期的な把握を行っており、当社の資本コストは開示しておりませんが、2024年6月期のROEは4.5%、ROICは3.3%であり、資本コストを上回る資本収益性が確保されていることを確認しております。

しかしながら、PBRは1.0倍を下回る水準で推移しており、1.0倍以上の水準に引き上げていくためには、中・長期的な視点で適時適切に成長投資を実施し、企業価値を高め、収益性に応じて適正な株主還元を行っていくための利益を、安定的に創出する取り組みが重要であると考えております。

当社は、引き続き、成長戦略を推進し、安定的な配当を継続的に実施するとともに、市場動向、株価動向を見ながら、機動的な資本政策を実施してまいります。

- I. 会社概要
- II. 事業内容
- III. 2025年6月期 第2四半期（中間期）決算概要
- IV. 2025年6月期 通期業績見通し
- V. 成長戦略
- VI. 株主還元
- VII. 参考資料

創業から135年。その歩みは「常にチャレンジ」





Good Communication, Good Partner

笹徳印刷グループは、時代に即したコミュニケーションで
お客さまとマーケットをつなぎ、満足され、感動される品質で
信頼を築く良きパートナーであり続けます。

免責事項

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包しております。その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予測に関する記述によって明示的または暗黙的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

これらの将来展望に関する表明の中には、さまざまなリスクや不確実性が内在します。すでに知られたもしくは、未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

<お問い合わせ先>

笹徳印刷株式会社 広報・I R

<https://www.sasatoku.co.jp/IR/>

G O O D

COMMUNICATION

G O O D

PARTNER

SASATOKU

SASATOKU PRINTING CO.,LTD